令和８年度

学生募集要項

一　般　選　抜
学校推薦型選抜

国際政策学部
人間福祉学部
看　護　学　部

山梨県立大学

https://www.yamanashi-ken.ac.jp

目　　次

頁

Ⅰ　山梨県立大学の理念・目的、教育目標及び入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）…… 1

Ⅱ　入学者選抜の基本方針…… 4

Ⅲ　募集人員…… 5

Ⅳ　一般選抜
1　出願資格・大学入学共通テスト …… 6
2　出願手続 …… 9
3　選抜方法等 …… 12
4　合格発表 …… 18

Ⅴ　学校推薦型選抜
1　出願要件・推薦人員 …… 20
2　出願手続 …… 20
3　選抜方法等 …… 24
4　合格発表 …… 29

Ⅵ　共通事項
1　入学手続（一般選抜） …… 30
2　入学手続（学校推薦型選抜） …… 31
3　初年度納入金（令和７年度実績） …… 32
4　奨学金制度・入学料、授業料減免制度 …… 32
5　卒業時に取得できる免許・資格等 …… 32
6　その他 …… 33

◎同封書類等チェック表（一般選抜）…… 34
◎同封書類等チェック表（学校推薦型選抜）…… 35

Ⅰ　山梨県立大学の理念・目的、教育目標及び入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

□　理念・目的

山梨県立大学（以下「本学」という）は、「グローカルな知の拠点となる大学」、「未来の実践的担い手を育てる大学」、「地域に開かれ地域と向き合う大学」たることを希求し、人間と社会に対する学術的研究、豊かな人間性及び専門的な職業能力を備えた人材の育成並びに地域社会に対する実践的な貢献を通じて、豊かで活力ある社会の発展に寄与することを目指します。

□　教育目標

1　郷土の豊かな自然と歴史や文化を大切にし、山梨県を学びのキャンパスとして、ここに学ぶ者の豊かな感性を育みます。
2　幅広い教養と高度な専門性を教授し、地域社会や世界で活躍できる人材を育てます。
3　基礎研究から応用研究まで、独創的で多様な研究に挑戦し、学術の発展に貢献します。
4　自ら学び、自らを培い、未来を切り拓く人材を育てます。また、緊密な人間関係を基盤に、知的刺激に満ちた教育環境を創ります。
5　地域課題の解決に向けて積極的に取り組み、地域の発展に貢献します。また、アジアをはじめとする世界との連携をはかり、教育・研究活動を通じて国際社会の発展に貢献します。
6　時代の変化に対応した個性豊かな魅力ある大学づくりを推進します。そのために、評価を通じて不断の改革を推進し、社会への責任を果たします。

□　入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

本学の学位授与方針及び教育課程編成・実施方針を踏まえ、入学者選抜の方針を次のように定めます。

＜入学前能力＞

1　高等学校レベルの基礎的な知識・技能とともに、思考力、判断力、表現力及び協調性を身に付けている。

＜入学後能力＞

2　入学後にグローカルな知と資格教育による専門職に必要な資質能力を身に付けることができる。

＜評価方法＞

3　入学者選抜においては、調査書のほか資格・検定試験の成績を加味しながら、確かな学力を評価するための小論文と面接を重視する。

国際政策学部

◆総合政策学科／国際コミュニケーション学科（共通）

国際政策学部は、ローカルならびにグローバルな視点を携え、自らの問題意識を社会との関係において育み、問題の発見や提起を含めた一連の問題解決に挑もうとする人間を求めています。そのため、以下の3点で入学前能力を評価します。

＜入学前能力＞

1　高等学校の各教科・科目を幅広く学習し、均衡のとれた基礎学力を身に付けている。【知識・技能】
2　様々な事象を自ら考え、それを自分の言葉で表現することができる。【思考力・判断力・表現力】
3　多様性を尊重しながら他者と対話し、創造的な問題解決に主体的に取り組むことができる。【主体性・多様性・協働性】

＜入学後能力＞

本学部で学修する内容について関心を持ち、主体的な学修への参画によって、学位授与方針に定められた資質能力を身に付けることができる。

＜評価方法＞

入学者選抜においては、多様な人材を選抜するため、一般選抜・学校推薦型選抜・総合型選抜・特別選抜（海外帰国生選抜・社会人選抜・外国人留学生選抜）・3 年次編入学を実施します。

各選抜においては、入学前能力を測定するために、提出書類、個別学力検査等によって評価します。

・一般選抜においては、大学入学共通テストと個別学力検査等によって評価します。大学入学共通テストでは国語・外国語を中心とした基礎学力を評価します。個別学力検査等では主に主体性・多様性・協働性を評価します。
・学校推薦型選抜・特別選抜・3年次編入学においては、提出書類と個別学力検査等によって評価します。個別学力検査等では、小論文によって主に思考力・判断力・表現力を、面接によって主に主体性・多様性・協働性を評価します。
・総合型選抜では、全国の高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ）に在籍している生徒を対象に、大学入学共通テストを課さず選抜を行います。

審査は、大学で修学するための基礎的能力とともに、国際政策学部の各学科で必要とされる知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性をみることを目的に「高等学校などでの取り組み」の成果に関するプレゼンテーション、個別面接、出願書類（調査書、自己推薦書、「高等学校などでの取り組み」の成果に関するレポート、知識・技能等の能力を示す書類（例：外国語、数学、情報処理などに関する能力を証明する書類））の審査を実施し、多面的・総合的に評価します。

人間福祉学部

人間福祉学部は、大学での学修の前提となる基礎的学力と、人への共感性・コミュニケーション力を備え、福祉社会の発展への貢献や子どもの発達と幸福の支援等、社会貢献への意欲と関心を持った人を求めています。そのため、以下の 4 点で入学前能力を評価します。

＜入学前能力＞

1　大学での学修の基礎的学力を前提として、社会福祉、介護福祉、精神保健福祉、子どもの教育･保育、子ども福祉、家庭支援等の福祉・教育の専門分野の学修に関心と意欲が強い人
2　社会の向上、人類の幸福と福祉の発展に貢献することに関心のある人
3　様々な困難を抱えた人々への共感性のある人
4　基礎的なコミュニケーション能力、協調性のある人

＜入学後能力＞

各学科で定めた学士専門力に準じて、入学後の学修成果の評価を行います。

＜評価方法＞

各学科で定めた学士専門力の測定方法に準じて、その到達度を評価します。

◆福祉コミュニティ学科

福祉コミュニティ学科では、以下のような学生を受け入れます。

＜入学前能力＞

1　ソーシャルワークに関する知識・技術・価値・倫理を活用し、地域共生社会の実現、人類の福祉の発展に貢献できる実践力を身に付けたい人
2　様々な困難を抱えた人々への深い理解にもとづいて、現代社会の多様な福祉課題を考究し、制度づくりや新しい支援方法、支援体制等の解決策を構想し実践したい人
3　大学での学修の基礎的学力を前提として、主体性をもって多様な人々とコミュニケーションを取り協働しながら学び続けたい人

＜入学後能力＞

福祉コミュニティ学科入学後には、自らがさらに努力を重ね、多くの人々と関わり合いながら、ソーシャルワークに関わる福祉課題、実践に一層の関心を持ち、これまでに身につけた能力をさらに磨くとともに、社会福祉、介護福祉、精神保健福祉等の複数の専門領域を包摂した教育課程を通して、ソーシャルワークに関わる専門職としての知識・技術・価値・倫理を修得するとともに、社会の出来事に対する問題関心と

解決策を構想する力を身に付け、基本的人権を尊重し、他者と協働することの重要性とソーシャルワーカーとしての倫理観・社会的責任を理解してください。

＜評価方法＞

入学者選抜においては、入学前能力を持つ多様な人材を選抜するため、一般選抜・学校推薦型選抜・総合型選抜・特別選抜（海外帰国生選抜・社会人選抜・外国人留学生選抜）・３年次編入学を実施します。

各選抜においては、学力の３要素を測定するために、小論文、面接等、大学入学共通テスト等によって評価します。

◆人間形成学科

子どもの保育・教育・福祉に関する知識・技能を活用し、現代の諸課題を理論的、実践的な視点から考え、倫理観や使命感、責任感のある態度で多様な人々と協働しながら子どものウェルビーイングに貢献する意欲のある人を求めています。そのため、以下の６点で入学前能力を評価します。

＜入学前能力＞

1　大学での学修の基盤となる基礎的学力を前提とし、子どもの保育・教育・福祉の学問を修めるための知識・技能を備えている。
2　これまでの学修で身につけてきた知識・技能を活用し、情報を取捨選択し、子どもの保育・教育・福祉に関する課題を発見することができる。
3　子どもの保育・教育・福祉に関する課題を解決するために必要とされる、事実に基づいた論理的思考・判断力、自身の考えを適切に表現する力を有している。
4　子どもの保育・教育・福祉に関する自身の考えを自分の言葉で豊かに表現することができる。
5　多様性を尊重しながら他者と対話し、協働しようとする態度を有している。
6　自己理解に基づいて、子どもの保育・教育・福祉の専門職としてのキャリアをデザインし、目標と課題を明確にし、主体的に学ぶ意欲を有している。

＜入学後能力＞

人間形成学科入学後には、子どもの保育・教育・福祉の専門的知識を修得するとともに、実践活動において修得した技能を活用してください。また、子どもの保育・教育・福祉に関する諸課題について、理論や事実に基づいて理論的、総合的に思考し適切に表現する力を身につけ、自身の考えやイメージなどを創造的に豊かに表現する力を磨いてください。これらの能力を高めるため、自己の目標と課題を明確にし、多様な人々と関わり合いながら、主体的に学び続けてください。そして、保育・教育・福祉の専門職としての倫理観や使命感、責任感をもって、子どもの保育・教育・福祉の向上に貢献しようとする態度を身につけてください。

＜評価方法＞

入学者選抜においては、多様な人材を選抜するため、一般選抜・学校推薦型選抜・総合型選抜・特別選抜（海外帰国生選抜・社会人選抜・外国人留学生選抜）・３年次編入学を実施します。

各選抜においては、知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性を測定するために、学力試験、出願書類、小論文、面接により多角的・総合的に評価します。

看護学部

◆看護学科

看護学部は、地域に貢献できる優れた専門職業人の育成を目指しています。このために、人間や社会を看護学の視点から探究する能力や看護の対象への『科学的知』と『哲学・倫理的知』とをもって看護実践に必要な専門的能力を啓発するとともに、専門職業人としての豊かな人間性を持った人材を育成します。したがって、高等学校卒業までの学習や生活体験を通じて人間や社会への関心を持ち、客観的・論理的思考ができ、また自己や他者を尊重できる態度が身についている人の入学を希望します。看護学部看護学科では、これらの考えに基づき、次のような人を受け入れます。

＜入学前能力＞

1　人間や社会に強い関心がある人

2　人を尊重し、よりよい人間関係を築こうとする人
3　客観的・論理的思考ができ、自分の考えや感じたことをわかりやすく表現できる人
4　主体的な学習態度と基礎学力が身についている人
5　看護に強い関心がある人
6　卒業後、山梨県内の保健・医療・福祉分野に就業する強い意志を有する人〔学校推薦型選抜及び特別選抜（社会人選抜）〕

＜入学後能力＞

人間や社会を看護学の視点から探究する能力と看護の対象への『科学的知』と『哲学･倫理的知』をもって、看護実践により地域に貢献できる能力を修得してください。さらに、専門職業人としての豊かな人間性を伸ばしてください。

＜評価方法＞

入学者選抜においては、知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性を測定するために、一般選抜・学校推薦型選抜・特別選抜（社会人選抜）を実施します。一般選抜においては、「大学入学共通テスト」、「調査書と自己評価書と面接により多面的･総合的に評価する科目」により評価します。学校推薦型選抜・特別選抜（社会人選抜）においては「小論文」、「調査書と自己評価書と面接により多面的・総合的に評価する科目」により評価します。

II　入学者選抜の基本方針

国際政策学部

国際政策学部が行っている入学者の選抜方法には、分離分割方式（前期日程･後期日程）の一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜、海外帰国生選抜・社会人選抜・外国人留学生選抜の特別選抜、3 年次編入学があります。

一般選抜（前期日程・後期日程）では、大学入学共通テストにより、大学での学修のための基礎的能力を、調査書や面接により、国際政策学部の各学科で必要とされる知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性をみます。

ただし、後期日程では面接は行いません。

学校推薦型選抜では、志願者が別記の出願要件（P.20 参照）の全てを満たしていることを前提に、在籍する高等学校長から推薦を受けた生徒を対象に、国際政策学部の各学科で必要とされる知識･技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性をみるため、面接、小論文、出願書類の審査を実施します。面接では英語による質疑応答も行います。

人間福祉学部

人間福祉学部が行っている入学者の選抜方法には、分離分割方式（前期日程･後期日程）の一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜、海外帰国生選抜・社会人選抜・外国人留学生選抜の特別選抜、3 年次編入学があります。

一般選抜（前期日程・後期日程）では、大学入学共通テストにより、大学での学修のための基礎的能力を確認します。また、調査書等を参考資料とした面接により、人間福祉学部の各学科で必要とされる共感性・コミュニケーション力、社会貢献への意欲と関心をみます。

学校推薦型選抜では、志願者が別記の出願要件（P.20 参照）の全てを満たしていることを前提に、在籍する高等学校長から推薦を受けた生徒を対象に、大学での学修のための基礎的能力とともに、人間福祉学部の各学科で必要とされる共感性・コミュニケーション力、社会貢献への意欲と関心をみるため、面接、小論文の審査を実施します。

看護学部

看護学部が行っている入学者の選抜方法には、分離分割方式（前期日程・後期日程）の一般選抜、学校推薦型選抜、社会人選抜の特別選抜があります。

一般選抜（前期日程・後期日程）では、大学で学修するための基礎的能力の把握を目的に、大学入学共通テストを課し選抜を実施します。加えて、個別学力検査等として「調査書と自己評価書と面接により多面的・総合的に評価する科目」により、看護学部で必要とされる能力、意欲、資質などを確認し、これらを総合して選抜を行います。

学校推薦型選抜では、志願者が別記の出願要件（P.20 参照）の全てを満たしていることを前提に、在籍する高等学校長から推薦を受け、かつ卒業後に山梨県内の保健・医療・福祉分野に就業する強い意志を有する生徒を対象に、大学入学共通テストを課さず、選抜を実施します。学校推薦型選抜の審査は、大学で学修するための基礎的能力とともに、看護学部で必要とされる能力、意欲、資質などをみることを目的に、個別学力検査等として「小論文」と「調査書と自己評価書と面接により多面的・総合的に評価する科目」の２科目を課し、この２科目の結果により総合的に行います。

Ⅲ　募集人員

学　部	学　科	一　般　選　抜		学　校 推薦型 選　抜
		前期日程	後期日程	
国際政策学部	総合政策学科	20 人	4 人	11 人
	国際コミュニケーション学科	20 人	4 人	11 人
人間福祉学部	福祉コミュニティ学科	28 人	2 人	15 人
	人間形成学科	13 人	2 人	12 人
看　護　学　部	看護学科	50 人	5 人	45 人
合　　計		131 人	17 人	94 人

Ⅳ　一般選抜

1　出願資格・大学入学共通テスト

□　出願資格

次のいずれかに該当し、かつ、本学が指定する令和８年度大学入学共通テストの教科・科目を受験していることが出願の要件です。

1　高等学校（中等教育学校・特別支援学校高等部を含む。以下同じ）を卒業していること及び令和８年３月に卒業見込みであること。
2　通常の課程による 12 年の学校教育を修了していること及び令和８年３月に修了見込みであること。
3　外国において、学校教育における 12 年の課程を修了していること及び令和８年３月に修了見込み又はこれに準ずる者で文部科学大臣が指定していること。
4　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了していること及び令和８年３月に修了見込みであること。
5　文部科学大臣が指定していること（昭和 23 年５月 31 日文部省告示第 47 号）
6　文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格していること（旧大学入学資格検定に合格していることを含む）及び令和８年３月 31 日までに合格見込みで、令和８年３月 31 日までに 18 歳に達すること。
7　本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められていること、令和８年３月 31 日までに 18 歳に達すること。

※上記７の個別の入学資格審査については、下記のとおりです。

①申請対象者

（1）外国人を対象に教育を行うことを目的としてわが国に設置された教育施設において高等学校に相当する課程を卒業していること及び卒業見込みであること

（2）前項に掲げる者を除き、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められ令和８年３月 31 日までに 18 歳に達すること

②申請受付期間

令和８年１月５日（月）～ 令和８年１月 13 日（火）

③その他

手続き等詳細につきましては、下記までお問い合わせください。

山梨県立大学　アドミッションズ・センター　電話　055-253-8901

＜令和８年度大学入学共通テストで入学志願者に受験を指定する教科・科目＞

【国際政策学部・人間福祉学部】〔３科目〕

<table>
<tr><th>教　　科</th><th colspan="2">科　　目</th></tr>
<tr><td>国　　語</td><td>『国語』</td><td>必　須</td></tr>
<tr><td>地 理 歴 史</td><td rowspan="2">『地理総合、地理探究』
『歴史総合、日本史探究』
『歴史総合、世界史探究』
『公共、倫理』
『公共、政治・経済』</td><td rowspan="7">１科目選択
※４</td></tr>
<tr><td>公　　民</td></tr>
<tr><td>数　学　①</td><td>『数学Ⅰ、数学Ａ』、『数学Ⅰ』</td></tr>
<tr><td>数　学　②</td><td>『数学Ⅱ、数学Ｂ、数学Ｃ』※２</td></tr>
<tr><td>理　　科</td><td>『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』※３
『物理』『化学』『生物』『地学』</td></tr>
<tr><td>情　　報</td><td>『情報Ⅰ』</td></tr>
<tr><td>外　国　語</td><td>『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』</td><td>必　須</td></tr>
</table>

※１『地理総合／歴史総合／公共』は「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」の３つのうち２つを選択解答することで１科目選択の扱いとします。

※２『数学Ⅱ、数学Ｂ、数学Ｃ』の出題範囲のうち、「数学Ｂ」及び「数学Ｃ」については、数列（数学Ｂ）、統計的な推測（数学Ｂ）、ベクトル（数学Ｃ）及び平面上の曲線と複素数平面（数学Ｃ）の４項目のうち３項目の内容の問題を選択解答することで１科目選択の扱いとします。

※３『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」の４つの出題範囲のうちいずれか２科目の内容の問題を選択解答し１科目選択の扱いとします。

※４ 指定する教科・科目数を超えて複数教科・科目（上表に掲げる教科・科目に限る）を受験した場合は、**『地理歴史・公民』（複数科目を受験した場合は第１解答科目）、『数学①』の解答科目、『数学②』の解答科目、『理科』（複数科目を受験した場合は第１解答科目）、『情報』の中から**、得点の高い科目を合否判定に用います。

本学が指定する教科・科目を１科目でも受験をしていない場合は、本学の個別学力検査等の受験を認めません。

【看護学部】〔6科目（以下指定した科目群からそれぞれ選択し6科目受験すること)〕

教　　科	科　　目	
国　　語	『国語』	必　須
地 理 歴 史	『地理総合、地理探究』 『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』 『公共、倫理』 『公共、政治・経済』	1科目選択 ※4
公　　民	『地理総合／歴史総合／公共』※1	
数　学　①	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』	1科目選択
数　学　②	『数学Ⅱ、数学B、数学C』※2	1科目選択 ※5
情　　報	『情報Ⅰ』	
理　　科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』※3 『物理』『化学』『生物』『地学』	1科目選択 ※6
外　国　語	『英語（リーディング)』・『英語（リスニング)』	必　須

※1『地理総合／歴史総合／公共』は「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」の3つのうち2つを選択解答することで1科目選択の扱いとします。

※2『数学Ⅱ、数学B、数学C』の出題範囲のうち、「数学B」及び「数学C」については、数列（数学B)、統計的な推測（数学B)、ベクトル（数学C）及び平面上の曲線と複素数平面（数学C）の4項目のうち3項目の内容の問題を選択解答することで1科目選択の扱いとします。

※3『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」の4つの出題範囲のうちいずれか2科目の内容の問題を選択解答し1科目選択の扱いとします。

※4『地理歴史・公民』において、複数科目を受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。

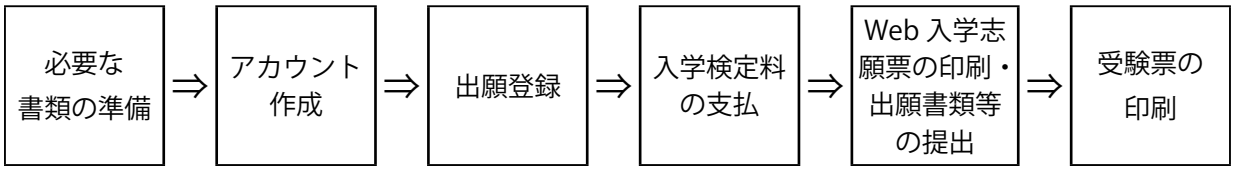
※5『数学②』と『情報』の両科目とも受験した場合には、得点の高い方の1科目を、合否判定に用います。

※6『理科』において、複数科目を受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用います。

本学が指定する教科・科目を1科目でも受験をしていない場合は、本学の個別学力検査等の受験を認めません。

2　出願手続

インターネット出願により受け付けを行います。出願手続は、パソコンの他、スマートフォンやタブレット端末からも可能です。（紙冊子の願書による出願の受け付けはありません。）次の流れに沿って、手続を行ってください。



インターネット出願サイトからの「アカウント作成」、「出願登録」、「入学検定料の支払」、「Web 入学志願票等の印刷・出願書類の提出」までを期間内に完了する必要があります。１つでも期間内に手続を完了していない場合は、出願を受理することはできませんので、十分ご注意ください。

【入学検定料の免除】

本学が指定する災害により被災された志願者（主たる学資負担者を含む。）について、進学機会の確保を図るため、入学検定料免除の特別措置を講じます。免除には条件がありますので、必ず本学ホームページでご確認ください。該当される方は、本学ホームページから「入学検定料免除申請書」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、被災（罹災）を証明する書類と併せて出願書類に同封して提出してください。

□　出願期間

前期日程	令和８年１月 26 日（月）～令和８年２月４日（水）午後５時まで【必着】
後期日程	

（注）１　出願書類を郵送する際は、令和８年２月４日（水）までに本学に必ず到着するよう、郵送期間を十分に考慮の上、発送してください。

２　出願書類を直接持参する場合の受付時間は、期間内の土・日曜日を除く平日の午前９時から午後５時までです。

出願登録期間	令和８年１月 26 日（月）～令和８年２月４日（水）午後５時まで
入学検定料支払期限	出願登録した翌日の午後 11 時 59 分 （ただし、令和８年２月３日（火）及び４日（水）に出願登録した場合は、 令和８年２月４日（水）午後５時）
出願書類提出期限	令和８年２月４日（水）午後５時【必着】

□　出願先

〒 400-0062　山梨県甲府市池田一丁目６番１号
山梨県立大学　アドミッションズ・センター
電話　055-253-8901

□ 出願方法

出願方法に関する手順等については、別冊の「インターネット出願ガイド 2026 年度」（本学ホームページに掲載）を参照してください。

1　必要な書類の準備

⑴出願書類等

出願に必要な書類等	作　成　方　法　等
Web 入学志願票	出願登録及び入学検定料支払後に、インターネット出願サイトからダウンロードし、印刷してください。
調　査　書　等	1 文部科学省所定の様式により出身学校長が作成し、厳封したものに限ります。 2 指導要録の保存期間の経過、廃校、被災その他の事情により調査書が得られない場合には、卒業証明書、成績証明書及び調査書に代わる自己申告書（国際政策学部・人間福祉学部は般 B、看護学部は般 C）を用意してください。 3 出願資格の 3 ～ 5（P.6 参照）によって出願する者は、その資格に関する修了証明書（資格証明書）及び成績証明書を提出してください。 4 出願資格の 6（P.6 参照）によって出願する場合は、合格証明書及び合格成績証明書を提出してください。 5 高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）合格者が出願する場合は調査書に代わる自己申告書（国際政策学部・人間福祉学部は般 B、看護学部は般 C）を用意してください。 6 出願資格の 7（P.6 参照）によって出願する場合は、令和 8 年 1 月 13 日（火）までに出願書類を提出できるよう、書類等についてアドミッションズ・センターに確認してください。 ※「調査書に代わる自己申告書（国際政策学部・人間福祉学部は般 B、看護学部は般 C)」の様式は本学ホームページからダウンロードすることができます。
自己評価書（般 A）	看護学部を志願する方のみ作成してください。 ※「自己評価書（般 A)」の様式は大学ホームページからダウンロードすることができます。

⑵写真（画像データ）

出願登録時に、画像データをアップロードしていただきます。

画像データは、試験当日の受験者の本人確認に使用します。

試験当日の本人確認の目的に適した画像データ（写真）であることを最優先し、受験来場時の外見に最も近い写真（服装・髪型・化粧の有無などについて）を、上半身、無背景、正面向き、出願 3 か月以内に撮影したものにて、提出（アップロード）をしてください。

なお、画像が不鮮明で試験当日の本人確認が困難であると予想される場合には、データの再提出をお願いする場合がありますので、注意してください。

⑶大学入学共通テストに係る成績請求情報について

本学では、Web 方式により大学入学共通テストに係る成績請求情報を取得します。

出願登録の際に必要な情報になりますので、大学入学共通テスト出願サイトより申込番号等を確認してください。

2　出願登録

本学のホームページ（https://www.yamanashi-ken.ac.jp）にアクセスし、「インターネット出願サイト」から出願登録を行ってください。

なお、国際政策学部に出願する場合は、総合政策、国際コミュニケーションの両学科について、第 1 志望、第 2 志望の順位を付して出願することができます。

出願登録や検定料支払などインターネット出願に関するお問い合わせ
コールセンター：075-341-8670
受付期間：出願期間中の平日、午前 9 時から午後 5 時
（運営会社：京都電子計算株式会社）

3　入学検定料の支払

試験区分	入学検定料	備　　考
一般選抜	17,000 円	支払方法にかかわらず、別途、振込手数料 660 円（税込）が必要になります。

出願登録時に選択した支払方法により入学検定料の支払い手続を行ってください。なお、出願登録時にクレジットカードによる支払方法を選択した場合は、出願登録の完了と同時に決済（入学検定料の支払）が完了することになりますので、手続は不要です。

4　Web 入学志願票等の印刷・出願に必要な書類の提出

入学検定料の支払完了後、インターネット出願サイトから「Web 入学志願票」及び「封筒貼付用宛名シート」をダウンロードし、印刷してください。

「出願書類等」（P.34「同封書類等チェック表」参照）を市販の角 2 封筒に同封し、「封筒貼付用宛名シート」を封筒に貼り付けたうえで、原則として郵便局窓口から書留速達郵便により郵送してください。

※ 一般選抜の前期日程と後期日程の両方に出願する場合は、出願書類等（P.34 参照）を別々の封筒に入れ、それぞれ提出してください。

5　受験票の印刷（出願期間終了後）

出願期間終了後、本学から「出願完了メール」を、登録したメールアドレスに送信します。「出願完了メール」を受信後、受験票のダウンロードが可能になります。

受験票は、「出願完了メール」記載の URL、もしくは本学ホームページ（https://www.yamanashi-ken.ac.jp）から「インターネット出願サイト」にログインし、出願内容一覧の「出願内容を確認」よりダウンロードの上、A4 サイズの白紙に黒インクで印刷してください。

試験日 3 日前までに「出願完了メール」が届かない場合は、アドミッションズ・センターまで連絡してください。なお受験票には、試験当日の集合時刻が明示されます。受験票に記載された集合時刻が、試験当日の実質的な試験開始時刻となりますので、集合時刻に遅れないよう、印刷した受験票を注意深く確認してください。

□　受験上及び修学上特別な配慮を必要とする入学志願者との事前相談

身体に障がい等を有し、受験上及び修学上の特別な配慮を必要とする入学志願者は、あらかじめ以下の相談先まで電話連絡し、令和 8 年 1 月 13 日（火）までに相談してください。相談の内容によっては、本学の試験までに対応できず、十分な配慮による受験ができない場合もありますので、なるべく早く相談してください。

なお、事前相談の内容によっては、診断書等の提出が必要となる場合があります。

また、入学志願者またはその者の立場を代弁できる関係者の方との面談などを行うことがあります。

【相談先】　山梨県立大学　アドミッションズ・センター　電話　055-253-8901

□ 出願上の注意

1　本学が指定する令和８年度大学入学共通テスト（国際政策学部・人間福祉学部は３科目、看護学部６科目）を受験しているか十分確認の上、出願してください。
本学が指定する教科・科目数に満たない場合は、受け付けることができません。

2　本学の各学部・学科間の試験区分ごとに前期日程、後期日程のそれぞれ一つの試験に出願手続を行うことができます。この場合、出願書類は日程別にそれぞれ提出してください。

3　本学の前期日程に出願した場合は、他の国公立大学の前期日程との併願はできません。また、本学の後期日程に出願した場合は、他の国公立大学の後期日程との併願はできません。

4　他の国公立大学（ただし、独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。以下同じ）の学校推薦型選抜、総合型選抜入試合格者は、当該大学の入学の辞退を許可された場合を除いて、本学を受験しても入学の許可は得られません。

5　一つの国公立大学･学部に入学手続きを行った者は、それ以降これを取り消して他の国公立大学･学部に入学手続きをすることはできません。追加合格者についても同様です。

6　国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、合否及び入学手続き等に関する個人情報が、氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限って独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送付されます。

7　出願書類は、必要な書類が全てそろっていない場合には受け付けることができませんので、出願の際には十分確認してください。また、いったん受け付けた出願書類及び入学検定料は、理由のいかんを問わず返還しません。
ただし、入学検定料の入金をした後に、出願要件を満たしていなかった等の理由で出願を受理されなかった場合については、返金をする場合があります。

8　出願受付後には、出願事項の変更は認めません。ただし、住所、氏名、電話番号に変更があった場合には、山梨県立大学アドミッションズ・センターまで連絡してください。

9　入学を許可した後であっても、出願書類の記載と相違する事実が発見された場合には、入学を取り消すことがあります。

10　出願に関する問い合わせは、原則入学志願者本人が行ってください。

3　選抜方法等

□ 出願上の注意

1　入学者の選抜は、大学入学共通テスト、調査書の審査、本学が実施する個別学力検査等の結果を総合して行います。ただし、後期日程のうち国際政策学部は、個別学力検査等を実施しません。

2　本学が指定する選抜科目（大学入学共通テストの教科目や、本学が実施する個別学力検査等）の全てを受験していることが、合否判定を行う要件です。たとえ１科目でも試験を欠席し、本学が指定する選抜科目を全てそろえて受験できなかった場合には、欠格となり合否判定の対象とはなりません。

3　２段階選抜は実施しません。

□ 試験期日（時間割は変更する場合があります）

1　前期日程　　令和 8 年 2 月 25 日（水）

【国際政策学部・人間福祉学部の時間割】

午前の部

時間割	9:00　　9:30	
	重要事項の説明と本人確認	面　　接

午後の部

時間割	13:00　　13:30	
	重要事項の説明と本人確認	面　　接

※　試験は午前の部と午後の部があります。
集合時間は、受験票に記載します。

【看護学部の時間割】

時間割	8:45　10:15		13:00　14:15	
	重要事項の説明と本人確認	調査書と自己評価書と面接により多面的・総合的に評価する科目	昼食休憩	調査書と自己評価書と面接により多面的・総合的に評価する科目

※　志願者それぞれの集合時刻は、受験票に記載しますので、必ず受験票の集合時刻を確認し、受験票に記載した時刻に集合してください。

2　後期日程　　令和 8 年 3 月 12 日（木）

【国際政策学部】

個別学力検査等は実施しません。

【人間福祉学部の時間割】

午前の部

時間割	9:00　9:30	
	重要事項の説明と本人確認	面　接

午後の部

時間割	13:00　13:30	
	重要事項の説明と本人確認	面　接

※　試験は午前の部と午後の部があります。
集合時間は、受験票に記載します。

【看護学部の時間割】

時間割	8:45　10:15		13:00　14:15	
	重要事項の説明と本人確認	調査書と自己評価書と面接により多面的・総合的に評価する科目	昼食休憩	調査書と自己評価書と面接により多面的・総合的に評価する科目

※　志願者それぞれの集合時刻は、受験票に記載しますので、必ず受験票の集合時刻を確認し、受験票に記載した時刻に集合してください。

□　試験会場

【国際政策学部・人間福祉学部】

山梨県立大学　飯田キャンパス
〒 400-0035 山梨県甲府市飯田五丁目 11 番 1 号　　電話　055-224-5260

【看護学部】

山梨県立大学　池田キャンパス
〒 400-0062 山梨県甲府市池田一丁目 6 番 1 号　　電話　055-253-7859

□ 大学入学共通テスト及び個別学力検査等の配点

【国際政策学部】

日程	試験区分	配点								
		国語	歴史 地理	公民	数学	理科	情報	外国語	面接 (注)2	合計
前期	大学入学共通テスト	200	100					200	－	500
	個別学力検査等	－							100	100
	計	200	100					200	100	600
後期	大学入学共通テスト	200	100					200	－	500
	個別学力検査等（注）1	－								－
	計	200	100					200	－	500

（注）1　後期日程では、個別学力検査等は課しません。

2「面接」は集団面接（グループディスカッション）で実施します。
なお、調査書等の出願書類は面接の参考資料として活用し、点数化は行いません。
また面接ではアドミッション・ポリシーの観点から、以下の３点について評価します。
（アドミッション・ポリシー：知識・技能）
知識理解：自らの明確な問題意識に従って関連する知識を獲得している、または獲得しようとしている。
学部理解：自らの問題意識および知識と、本学部・学科・コースのありようを適切に結び付けている。
（アドミッション・ポリシー：思考力・判断力・表現力）
論 理 性：与えられた問題設定のなかで物事を複眼的に捉え、分析・統合・評価といった推論の過程を、根拠を添えながら順序立てて示している。
躍 動 性：問題設定自体を問い直したり、新たな着眼点や創造的な解決策を提出したりしている、またはそうしようとしている。
（アドミッション・ポリシー：主体性・多様性・協働性）
対 話 性：多様性を尊重しながら他者と向き合い、ときに自らの意見を修正しながら、互いの合意点をともに探っている。
主 体 性：問題意識を持って自律的に活動し、それを省みながら、創造的な問題解決に繰り返し挑もうとしている。

【人間福祉学部】

日程	試験区分	配点								
		国語	歴史地理	公民	数学	理科	情報	外国語	面接(注)1､2	合計
前期後期	大学入学共通テスト	200	100					200	―	500
	個別学力検査等（注）3	―							100	100
	計	200	100					200	100	600

（注）1　福祉コミュニティ学科の「面接」は個別面接で実施し、アドミッション・ポリシーの観点から以下の4点について評価します。
・社会福祉、介護福祉、精神保健福祉等の福祉の専門分野の学修への関心度と意欲度
・社会の向上、人類の福祉の発展に貢献することへの関心度
・様々な困難を抱えた人々への共感性の度合
・基礎的なコミュニケーション能力、協調性の度合
なお、調査書等の出願書類は面接の参考資料として活用します。

2　人間形成学科の「面接」は前期日程では集団面接、後期日程では個別面接を実施します。
個別の能力を見るために、最初に本学科への志望動機を含めた自己紹介をしてもらい、集団面接（前期日程）では与えられた課題（テーマ）に沿って討論を行ってもらいます。またアドミッション・ポリシーの観点から、以下の3点について評価します。
・子どもの保育・教育・福祉の学修への意欲度
・自己理解に基づいたキャリア形成能力
・主体的・協働的学修態度
なお、調査書等の出願書類は面接の参考資料として活用します。

3　合格最低基準について
個別学力検査における面接得点が5割以上であること。

【看護学部】

日程	試験区分	配点									
		国語	地理歴史	公民	数学①	数学②	情報	理科	外国語	調査書と自己評価書と面接により多面的・総合的に評価する科目	合計
前期後期	大学入学共通テスト	310	100		100	100		100	200	―	910
	個別学力検査等	―								200	200
	計	310	100		100	100		100	200	200	1110

（注）1　国語の傾斜配点について
国語は､「近代以降の文章」による出題（「2026 年度 大学入学共通テスト」では「大問 1」・「大問 2」・「大問 3」を予定）の得点（110 点満点）のみ､2 倍に傾斜配点し､『国語』の得点（200 点満点）全体を、合計 310 点満点に再換算して、判定に用います。

2　外国語の傾斜配点について
外国語については、『英語（リーディング)』（100 点満点）の得点を『1.5 倍』（150 点満点）に傾斜配点し、『英語（リスニング)』（100 点満点）の得点を半分の『0.5 倍』（50 点満点）に再換算した上で、この２つの得点を合算した合計 200 点満点（150 点＋ 50 点）を、志願者の「外国語」の教科得点として、判定に用います。

3「調査書と自己評価書と面接により多面的・総合的に評価する科目」について
一般選抜の「調査書と自己評価書と面接により多面的・総合的に評価する科目」では、「学力の３要素」の中でも「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について、その態度の直接的な獲得成果だけでなく、態度醸成に向けた日々の努力過程を含め、志願者のこれまでの学びの状況を「点」ではなく「線」や「面」として、多角的に確認します。
具体的には以下３つの書類や面接による情報を統合し、志願者の全体像を、アドミッション・ポリシーの観点から多面的かつ重層的に把握し、評価します。
（1）『調査書』（高等学校等の教諭から観た、志願者の学習プロセスと学修成果の状況）
（2）『自己評価書』（志願者本人が自己評定し表明した、自らの学びと成長の状況）
（3）『面接』（投げ掛けへの受け答えを通した、面接官から客観的に観た学びの到達状況）
これらの三要素・三方向の情報は、それぞれ相互補完的に活用し、評価の総合化を図ります。調査書及び自己評価書の個別の得点化は行いません。なお、この科目は個別面接の形式にて行います。

4「調査書」について
アドミッション・ポリシーに関連した以下の内容について、調査書により志願者の学修状況を確認します。志願者の学修状況として注目するのは、主に以下の 4 点です。
（1）人間性の豊かさ
（2）自己や他者を尊重する態度
（3）客観的・論理的思考に関する態度
（4）協働することへの態度
調査書では上記の内容について、その能力を育んできたと考えられる高等学校等での学びや活動の状況、地域活動やボランティア活動への参加状況、関連する生活体験等を、３年間の学びの流れとして縦断的に確認します。なお、指導要録保存期間の経過等の事情により出身学校より「調査書」が得られない場合には､「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」が、これまでのどのような「対話的で深い学び」により育まれてきたかについて、調査書に代わる自己申告書（般 C）へ項目ごとに記載し、申告してください。

5「自己評価書」について
「自己評価書」では志願者に対し、高等学校等までの学校生活全般を通した学修状況及び、家

庭や地域社会等における日常生活経験を通した学びや成長の状況について、これまでを振り返り、自身をみつめ、項目ごとに文章にまとめることを求めます。自己評価書において志願者に求める『振り返り』と『みつめ』のポイントは、アドミッション・ポリシーに対応した以下の５つの内容です。

（１）人や社会への関心
（２）地域社会への愛情やこだわりと、地域社会への貢献意欲
（３）人間性の豊かさ
（４）人や社会の多様さへの態度
（５）志望の理由

なお、文章は自己評価書（般Ａ）の表枠内に納まるように、記載してください。

6　最終判定時の同点者の取り扱いについて

看護学部の選抜における最終判定は、評価結果を上記配点による総得点（1110 点満点）へ集約・総合化し、この総得点による総合順位を用いて行います。

なお、評価の集約･総合化の結果、何人かの総得点（1110 点満点）が同点となった場合には、看護学部の個別学力検査等の科目（「調査書と自己評価書と面接により多面的・総合的に評価する科目」:200 点満点）の獲得得点が高い方の受験生を上位順位者とし､最終判定を行います。

なお、総得点（1110 点満点）が同点で、且つ看護学部の個別学力検査等の科目（「調査書と自己評価書と面接により多面的・総合的に評価する科目」: 200 点満点）の得点も同点となるケースが合格ライン上で生じた場合には、この同点者全員を総合順位の同順位者とし、同順位者（同点者）全員を、合格とします。

□　受験上の注意

【全学部共通】

1　試験当日は、本学の「受験票」及び「大学入学共通テスト受験票」を必ず持参してください。
なお、試験当日、受験票を忘れた者は、速やかに本部で仮受験票の交付を受けてください。

2　試験当日の持参品（全学部共通）
(1) 本学の「受験票」
(2)「大学入学共通テスト受験票」

3　試験当日の集合時刻は、受験する学部（実施会場）によって異なります。当日、事故等により遅刻しそうな場合は、以下に電話連絡し指示に従ってください。

緊急連絡先及び集合時間
国際政策学部・人間福祉学部（飯田キャンパス　055-224-5260）：本学の「受験票」にて通知
看護学部（池田キャンパス　055-253-7859）：本学の「受験票」にて通知

4　試験当日は集合時刻より、試験方法に関する重要事項の説明を行い、全員の試験を開始します。当日は集合時刻に遅刻しないよう、十分注意して集合してください。 寝坊等により集合時刻（重要事項の説明開始時刻）に遅刻した場合は、説明開始後 20 分以内であれば当初時間割の通りに受験を認めます。電車の遅延など、本人に責任のない理由により遅刻した場合には、この限りではありません。寝坊等受験生の個人的理由による遅刻で試験室への到着が遅れ、重要事項の説明開始後 20 分以上経過した場合には、試験を受けられなくなる可能性がありますので、集合時刻までには確実に試験室へ到着しているように、試験当日は時間に十分なゆとりを持って行動・集合してください。また当日「試験を受けたいのに集合時刻に遅刻しそうだ」という事態が起きた場合には、まずは上記「3」の連絡先へ電話を入れ、状況を知らせてください。

5　携帯電話をはじめとする全ての情報機器、通信機能付きの時計、小型音楽プレーヤー、時計のアラーム機能等は、試験会場を出るまで試験日程中使用できません。禁止説明に従わずこれらの電子機器類を使用した場合には不正行為とみなされますので、試験日程中の実施会場内ではこれらの機器類を使用しないでください。

6　試験会場及びその周辺で合格電報等の受付を行う者がいても、本学とは一切関係ありません。

7　試験会場に受験者用の駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。
8　付添者等受験者以外の大学構内への立ち入りはできません。

【国際政策学部・人間福祉学部】

1　所定の時刻に不在の者は、受験することはできません。
2　試験当日の持参品
全学部共通の持参品のほか、必要に応じて昼食・飲物等（試験日程中は会場から出ることができません）

【看護学部】

1　志願者それぞれの集合時刻は、受験票に記載しますので、必ず受験票の集合時刻を確認し、受験票に記載した時刻に集合してください。
2　受験票に記載した集合時刻より、試験方法に関する重要事項の説明を行い、受験生全員の試験を開始します。それぞれ指定された集合時刻までに必ず、集合場所へ参集完了してください。
3　面接開始前に控室で名前を呼ばれた時に不在であった場合には、欠席として取り扱います。
4　看護学部の試験当日の持参品は、以下の通りとします。
(1)「大学入学共通テスト」の受験票
(2) 山梨県立大学の「受験票」
(3) 筆記用具等（鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り、時刻表示だけの時計）
(4) 昼食・飲物等（試験日程中は会場から出ることができませんので、必ず持参してください）
5　試験会場では、机上には受験票、筆記用具及び時計以外は置かないでください。
6　「調査書と自己評価書と面接により多面的・総合的に評価する科目」の面接形式の試験は、受験番号の昇順により（「インターネット出願サイト」からの出願登録・入学検定料の支払・志願書類の完全な提出など一連の作業が早く完了した受験生から順番に）行います。
志願者数が多く、且つ、受験番号が後方の番号の受験生の場合には、試験終了が夕方になる場合があります。
出願登録・入学検定料支払・志願書類提出など一連作業が完了した順番（出願者それぞれの受験番号）によっては、試験の待ち時間が長くなりますので、スマートフォンなどの情報通信機器以外で、待ち時間をリラックスして過ごすのに必要なもの（例えば好きな本や参考書など、待ち時間を過ごすのに活用できそうなもの）を、各自積極的に事前準備し、持参してください。
また、出願作業完了の順番が自分の面接形式試験の順に影響することも前提に、出願期間前に十分に準備を整え、出願関係作業に取りかかるようにしてください。

4　合格発表

□　発表日時

前期	令和 8 年 3 月 3 日（火）午前 10 時頃
後期	令和 8 年 3 月 20 日（金）午前 10 時頃

合否結果は山梨県立大学ホームページ（https://www.yamanashi-ken.ac.jp）において、合否結果照会サイトを開設します。受験番号、誕生月日、２段階認証コード（４桁）を入力の上、合否結果を確認してください。合格者には合否結果照会サイトを通じて、合格通知書及び入学手続要項等を通知します。
※合格通知書及び入学手続要項等は郵送での通知は行いません。

○期間　前期日程：令和 8 年 3 月 3 日（火）午前 10 時頃～令和 8 年 3 月 30 日（月）午後 5 時
後期日程：令和 8 年 3 月 20 日（金）午前 10 時頃～令和 8 年 4 月 9 日（木）午後 5 時

（注）　合否について、電話やインターネットのメールによる照会には一切応じません。
なお、入試を欠席した場合には、合格対象者とならないため、合否判定を行いません。

□ 追加合格

募集人員に欠員が生じたときは、追加合格により欠員を補充します。
追加合格を行う場合は、大学ホームページにて周知します。
追加合格については、令和８年３月 28 日（土）から入学願書に記載された電話番号により本人に照会しますので、確実に連絡が受けられるように待機していてください。
なお、追加合格者の入学手続は、電話連絡の際に日時及び場所を指定します。

□ 試験結果の開示

合否結果照会サイトを通じて、試験結果を開示します。

1　開示の範囲

（1）受験者には、本人の大学入学共通テストの結果、本人の個別学力検査等の結果（前期日程・後期日程にそれぞれ本学が実施する試験の結果）、さらにこれらを合算した本人の総合得点の状況について、試験結果を開示します。

（2）受験者本人の大学入学共通テストの結果については、本学が合否判定に用いた教科・科目ごとの得点と、これらを合算した合計得点を開示します。

（3）受験者本人の個別学力検査等の結果については、前期日程・後期日程ごとの試験結果の得点を開示します。

（4）これらに加え受験者には、本人の総合得点（合否判定に用いた大学入学共通テストの教科目の合計得点＋本学が実施する個別学力検査等の得点）及び、その総合得点による本人の総合順位を開示します。

（5）なお、受験者集団全体の傾向を示すために、試験結果に関する統計値（集団全体での平均点・最高点・最低点）を、大学入学共通テストの合計得点、個別学力検査等の得点、総合得点の３得点について開示します。

2　開示期間

（1）総合順位については、以下の期間に開示します。

○前期日程　令和８年３月３日（火）午前 10 時頃～令和８年３月 30 日（月）午後５時

○後期日程　令和８年３月 20 日（金）午前 10 時頃～令和８年４月９日（木）午後５時

（2）総合順位以外の上記「開示の範囲」の内容については、以下の期間に開示します。また、試験結果に関する統計値（受験者集団全体での平均点など）についても同時に、以下の期間に開示します。

○令和８年４月 13 日（月）午前 10 時頃～令和８年５月８日（金）午後５時

Ⅴ　学校推薦型選抜

1　出願要件・推薦人員

□　出願要件

次の 1 から 6 にあげる全ての要件を満たすことが出願の要件です。

1　令和 8 年 3 月に高等学校（中等教育学校・特別支援学校高等部を含む。以下同じ）を卒業見込みであること。
2　出願日現在の時点で、(1) 志願者本人が山梨県内に所在する高等学校に在籍しているか、または、(2) 志願者本人が山梨県内に居住しているか、または、(3) 志願者の保護者が山梨県内に居住しているかのいずれかに該当すること。
3　調査書の全体の学習成績の状況が 3.8 以上であること。
4　志願者は、出願する学部の目的と特色への深い理解を基に志望し、かつ、合格した場合は必ず入学する意志を有すること。
5　人間福祉学部への出願者の場合は、卒業後、山梨県内の福祉・保健・医療・司法・教育・保育などの分野に就業する強い意志を有すること。
6　看護学部への出願者の場合は、卒業後、山梨県内の保健・医療・福祉分野に就業する強い意志を有すること。
7　「志願者は、上記 1 から 4 の項目（人間福祉学部及び看護学部はこれらに加えて学部ごとに定められた項目）の全てについて、出願要件を間違いなく満たしている」と、在籍高等学校の学校長が認め、かつ、その要件充足確認を前提にその学校長が志願者を学校推薦していること。

□　推薦人員

国際政策学部	人間福祉学部	看護学部
1 つの高等学校につき 3 人以内、ただし 1 学科 2 人まで	上限なし	上限なし

2　出願手続

インターネット出願により受け付けを行います。出願手続は、パソコンの他、スマートフォンやタブレット端末からも可能です。（紙冊子の願書による出願の受け付けはありません。）次の流れに沿って、手続を行ってください。

必要な書類の準備 ⇒ アカウント作成 ⇒ 出願登録 ⇒ 入学検定料の支払 ⇒ Web 入学志願票の印刷・出願書類等の提出 ⇒ 受験票の印刷

インターネット出願サイトからの「アカウント作成」、「出願登録」、「入学検定料の支払」、「Web 入学志願票等の印刷・出願書類の提出」までを期間内に完了する必要があります。１つでも期間内に手続を完了していない場合は、出願を受理することはできませんので、十分ご注意ください。

なお、学校推薦型選抜の入学志願者は、出願書類等を在学している高等学校の学校長へ提出してください。

高等学校長は、入学志願者から提出された出願書類等をとりまとめ、志願者一覧表（推Ｆ）を添付の上、出願期間内に到着するように郵送（書留速達郵便）又は持参してください。

【入学検定料の免除】

本学が指定する災害により被災された志願者（主たる学資負担者を含む。）について、進学機会の確保を図るため、入学検定料免除の特別措置を講じます。免除には条件がありますので、必ず本学ホームページでご確認ください。該当される方は、本学ホームページから「入学検定料免除申請書」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、被災（罹災）を証明する書類と併せて出願書類に同封して提出してください。

□ 出願期間

令和 7 年 11 月 4 日（火）～ 令和 7 年 11 月 10 日（月）午後 5 時まで（必着）

（注） 1 出願書類を郵送する際は、令和 7 年 11 月 10 日（月）までに本学に必ず到着するよう、郵送期間を十分に考慮の上、発送してください。

2 出願書類を直接持参する場合の受付時間は、期間内の土・日曜日を除く平日の午前 9 時から午後 5 時までです。

出願登録期間	令和 7 年 11 月 4 日（火）～ 令和 7 年 11 月 10 日（月）午後 5 時
入学検定料支払期限	出願登録した翌日の午後 11 時 59 分 （ただし、令和 7 年 11 月 9 日（日）及び 10 日（月）に出願登録した場合は、 令和 7 年 11 月 10 日（月）午後 5 時）
出願書類提出期限	令和 7 年 11 月 10 日（月）午後 5 時【必着】

□ 出 願 先

〒 400-0062　山梨県甲府市池田一丁目 6 番 1 号
山梨県立大学　アドミッションズ・センター
電話　055-253-8901

□ 出願方法

出願方法に関する手順等については、別冊の「インターネット出願ガイド 2026 年度」（本学ホームページに掲載）を参照してください。

1　必要な書類の準備

⑴出願書類等

【全学部共通】

出願に必要な書類等	作　成　方　法　等
Web 入 学 志 願 票	出願登録及び入学検定料支払後に、インターネット出願サイトからダウンロードし、印刷してください。
調　　査　　書	文部科学省所定の様式により高等学校長が作成し、厳封してください。
志願者一覧表（推 F）	様式を本学ホームページからダウンロードし、高等学校長が作成してください。

【国際政策学部（総合政策学科・国際コミュニケーション学科)】

出願に必要な書類等	作　成　方　法　等
高等学校長推薦書（推 A）	様式を本学ホームページからダウンロードし、高等学校長が作成してください。
自 己 推 薦 書 (推 C)	様式を本学ホームページからダウンロードし、自筆で、800 字以内で記入してください。

【人間福祉学部（福祉コミュニティ学科)】

出願に必要な書類等	作　成　方　法　等
高等学校長推薦書（推 A）	様式を本学ホームページからダウンロードし、高等学校長が作成してください。
自 己 推 薦 書 (推 C)	様式を本学ホームページからダウンロードし、自筆で、800 字以内で記入してください。

【人間福祉学部（人間形成学科)】

出願に必要な書類等	作　成　方　法　等
高等学校長推薦書（推 A）	様式を本学ホームページからダウンロードし、高等学校長が作成してください。
学 修 計 画 書 (推 D)	様式を本学ホームページからダウンロードし、自筆で、必要事項を記入してください。

【看護学部（看護学科)】

出願に必要な書類等	作　成　方　法　等
高等学校長推薦書（推 B）	様式を本学ホームページからダウンロードし、高等学校長が作成してください。
自 己 評 価 書 (推 E)	様式を本学ホームページからダウンロードし、必要事項を記入してください。

⑵写真（画像データ）

出願登録時に、画像データをアップロードしていただきます。

画像データは、試験当日の受験者の本人確認に使用します。

試験当日の本人確認の目的に適した画像データ（写真）であることを最優先し、受験来場時の外見に最も近い写真（服装・髪型・化粧の有無などについて）を、上半身、無背景、正面向き、出願３か月以内に撮影したものにて、提出（アップロード）をしてください。

なお、画像が不鮮明で試験当日の本人確認が困難であると予想される場合には、データの再提出をお願いする場合がありますので、注意してください。

2　出願登録

本学のホームページ（https://www.yamanashi-ken.ac.jp）にアクセスし、「インターネット出願サイト」から出願登録を行ってください。

出願登録や検定料支払などインターネット出願に関するお問い合わせ
コールセンター：075-341-8670
受付期間：出願期間中の平日、午前 9 時から午後 5 時
（運営会社：京都電子計算株式会社）

3　入学検定料の支払

試験区分	入学検定料	備　　考
学校推薦型選抜	17,000 円	支払方法にかかわらず、別途、振込手数料 660 円（税込）が必要になります。

出願登録時に選択した支払方法により入学検定料の支払い手続を行ってください。なお、出願登録時にクレジットカードによる支払方法を選択した場合は、出願登録の完了と同時に決済（入学検定料の支払）が完了することになりますので、手続は不要です。

4　Web 入学志願票等の印刷・出願に必要な書類の提出

入学検定料の支払完了後、インターネット出願サイトから「Web 入学志願票」及び「封筒貼付用宛名シート」をダウンロードし、印刷してください。

「出願書類等」（P.35「同封書類等チェック表」参照）を市販の角 2 封筒に同封し、「封筒貼付用宛名シート」を封筒に貼り付けたうえで、在学している高等学校の学校長へ提出してください。

各高等学校長は、全志願者分の出願書類等をとりまとめ、「志願者一覧表（推 F）」を添付の上、出願期間内に到着するよう郵送（書留速達郵便）又は持参してください。

5　受験票の印刷（出願期間終了後）

出願期間終了後、本学から「出願完了メール」を、登録したメールアドレスに送信します。「出願完了メール」を受信後、受験票のダウンロードが可能になります。

受験票は、「出願完了メール」記載の URL、もしくは本学ホームページ（https://www.yamanashi-ken.ac.jp）から「インターネット出願サイト」にログインし、出願内容一覧の「出願内容を確認」よりダウンロードの上、A4 サイズの白紙に黒インクで印刷してください。

試験日 3 日前までに「出願完了メール」が届かない場合は、アドミッションズ・センターまで連絡してください。なお受験票には、試験当日の集合時刻が明示されます。受験票に記載された集合時刻が、試験当日の実質的な試験開始時刻となりますので、集合時刻に遅れないよう、印刷した受験票を注意深く確認してください。

□　受験上及び修学上特別な配慮を必要とする入学志願者との事前相談

身体に障がい等を有し、受験上及び修学上の特別な配慮を必要とする入学志願者は、あらかじめ以下の相談先まで電話連絡し、令和 7 年 10 月 24 日（金）までに相談してください。相談の内容によっては、本学の試験までに対応できず、十分な配慮による受験ができない場合もありますので、なるべく早く相談してください。

なお、事前相談の内容によっては、診断書等の提出が必要となる場合があります。

また、入学志願者またはその者の立場を代弁できる関係者の方との面談などを行うことがあります。

【相談先】

山梨県立大学　アドミッションズ・センター　電話　055-253-8901

□ 出願上の注意

1　本学の学校推薦型選抜に出願した者は、他の国公立大学（ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ）の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて）に出願することができません。

2　必要な書類が全てそろっていない場合には受け付けることができませんので、出願の際には十分確認してください。

3　入学を許可した後であっても、出願書類の記載と相違する事実が発見された場合には、入学を取り消すことがあります。

4　出願受付後には出願事項の変更は認めません。ただし、住所、氏名、電話番号に変更があった場合には、山梨県立大学アドミッションズ・センターまで連絡してください。

5　いったん受け付けた出願書類及び入学検定料は、理由のいかんを問わず返還しません。
ただし、入学検定料の入金をした後に、出願要件を満たしていなかった等の理由で出願を受理されなかった場合については、返金をする場合があります。

6　本学の学校推薦型選抜と本学を含む国公立大学の一般選抜の併願について、分離分割方式の前期日程･後期日程または公立大学中期日程の併願について､それぞれ１つずつ､合計３つまでの大学･学部を選んで出願することができます。

7　本学の学校推薦型選抜に合格した者は、本学及び他の国公立大学の一般選抜を受験しても合格者となることができません。ただし、特別の事情により、令和８年２月 18 日（水）までに高等学校長から「推薦入学辞退願」が提出され、本学学長が入学辞退を許可した場合を除きます。

8　国公立大学の分離分割方式による合格及び合格決定業務を円滑に行うため、学校推薦型選抜の合否及び入学手続き等に関する個人情報が、氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限って独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送付されます。

9　出願に関する問い合わせは、原則入学志願者本人が行ってください。

3　選抜方法等

国際政策学部

入学者の選抜は、本学が実施する小論文、面接及び出願書類（調査書、高等学校長推薦書、自己推薦書）の内容を総合して行います。なお、大学入学共通テストは課しません。

人間福祉学部

入学者の選抜は、本学が実施する小論文、面接及び出願書類（調査書、高等学校長推薦書、福祉コミュニティ学科は自己推薦書、人間形成学科は学修計画書）の内容を総合して行います。
出願書類は面接時の参考資料として活用し、点数化は行いません。
なお、大学入学共通テストは課しません。

看護学部

入学者の選抜は、本学が実施する「小論文」､「調査書と自己評価書と面接により多面的・総合的に評価する科目」の審査結果を総合して行います。なお、出願書類は個々の点数化を行いません。また、大学入学共通テストは課しません。

□ 試験期日

令和 7 年 11 月 22 日（土）

□ 時間割

【国際政策学部・人間福祉学部の時間割】

	9:00	9:30	10:30	11:00	12:00	13:00
時間割	重要事項の説明と本人確認	小論文	休 憩	面接	昼 食	面接

※国際政策学部の面接には、英語による質疑応答が含まれます。
※時間割は変更になる場合があります。

【看護学部の時間割】（時間割は変更になる場合がありますが、学校推薦型選抜の集合時刻に変更は生じません。）

	8:45	9:20	10:40	11:00	11:45
時間割	重要事項の説明と本人確認	小論文	解答用紙の回収と面接の説明	昼 食 休 憩	調査書と自己評価書と面接により多面的・総合的に評価する科目

※看護学部 学校推薦型選抜 の試験当日の集合時刻は、午前 8 時 45 分です。試験当日は集合時刻（午前 8 時 45 分）より、試験方法に関する重要事項の説明を行い、全員の試験を開始します。重要事項の説明開始（集合時刻）が全員の試験の開始時刻となりますので、集合時刻には確実に試験室へ到着しているように、時間に余裕をもって集合してください。

□ 試験会場

【国際政策学部・人間福祉学部】

山梨県立大学　飯田キャンパス
〒 400-0035 山梨県甲府市飯田五丁目 11 番 1 号　　電話　055-224-5260

【看護学部】

山梨県立大学　池田キャンパス
〒 400-0062 山梨県甲府市池田一丁目 6 番 1 号　　電話　055-253-7859

□ 配点等

【国際政策学部】

	配　　点			
学　　科	出願書類	小論文 （注）1	面接 （注）2、3	合　　計
共　　通	20	40	40	100

（注） 1 小論文の出題意図

国際政策学部は、地域社会の活力ある豊かな発展に貢献するとともに、平和で豊かな国際社会の形成のために行動できる人間、すなわち「行動する国際人」の育成を目指しています。
入学者には、本学部のこうした理念･目的への理解に加え、「行動する国際人」に必要な論理的･批判的思考が求められているため、採点においては、問題文に含まれるキーワード群の意味と関係を理解しているか、設問に対して適切に解答しているか、解答が論理的に書かれているか、

独自の着眼や創造的な発想が見られるか、といった点を基準に評価を行います。

2「面接」は個別面接で実施します。

3 面接の評価項目と観点は次のとおりです。

（アドミッション・ポリシー：知識・技能）

知識理解：独自の明確な問題意識に従って関連する知識を獲得している、または獲得しようとしている。

学部理解：自らの問題意識および知識と、本学部・学科・コースのありようとを適切に結び付けている。

（アドミッション・ポリシー：思考力・判断力・表現力）

論 理 性：与えられた問題設定のなかで物事を複眼的に捉え、分析・統合・評価といった推論の過程を、根拠を添えながら順序立てて示している。

躍 動 性：問題設定自体を問い直したり、新たな着眼点や創造的な解決策を提出したりしている、またはそうしようとしている。

（アドミッション・ポリシー：主体性・多様性・協働性）

対 話 性：多様性を尊重しながら他者と向き合い、ときに自らの意見を修正しながら、互いの合意点をともに探っている。

主 体 性：問題意識を持って自律的に活動し、それを省みながら、創造的な問題解決に繰り返し挑もうとしている。

4 各科目の得点がそれぞれ５割以上で、かつ、合計得点が６割以上であることを合格の条件とします。

【人間福祉学部】

	配	点	
学　　科	小論文 （注）1、2	面接 （注）3、4	合　　計
共　　通	50	50	100

（注）1 小論文（福祉コミュニティ学科）

出題された課題に対して、自分の考えを論理的に組み立て、論述することで、社会福祉、介護福祉、精神保健福祉等の福祉に関する次の３点を見ます。

・上記に関する知識

・その知識をどのように活用して論述しているかの思考力・判断力・表現力

・論述に見られる主体性・多様性

以上のことにより、社会福祉、介護福祉、精神保健福祉等の福祉の専門分野の学修への関心度や社会の向上、人類の福祉の発展に貢献する関心度、様々な困難を抱えた人々への共感性の度合を見ます。

2 小論文（人間形成学科）

子どもの保育・教育・福祉などに関する課題に対して、自分の考えを論述することで、次の４点を見ます。

・基礎的国語力（問題理解力、文章構成力を含む）

・課題発見力

・論理的思考力、判断力

・表現力

3 福祉コミュニティ学科の「面接」は個別面接で実施し、アドミッション・ポリシーの観点から以下の４点について評価します。

・社会福祉、介護福祉、精神保健福祉等の福祉の専門分野の学修への関心度と意欲度

・社会の向上、人類の福祉の発展に貢献することへの関心度

・様々な困難を抱えた人々への共感性の度合

・基礎的なコミュニケーション能力、協調性の度合

なお、調査書、自己推薦書等の出願書類は面接の参考資料として活用します。

自己推薦書には、社会福祉、介護福祉、精神保健福祉等の福祉の専門分野の学修への関心・意欲、社会の向上・人類の福祉の発展に貢献することへの関心、様々な困難を抱えた人々への共感性等を具体的に考え、志望理由を記載してください。

4 人間形成学科の「面接」は集団面接を実施します。個別の能力を見るために、最初に本学科への志望動機を含めた自己紹介をしてもらい、与えられた課題（テーマ）に沿って討論を行ってもらいます。アドミッション・ポリシーの観点から、以下の３点について評価します。

・子どもの保育・教育・福祉の学修への意欲度

・自己理解に基づいたキャリア形成能力

・主体的・協働的学修態度

なお、調査書、学修計画書等の出願書類は面接の参考資料として活用します。

学修計画書には将来の目標とその目標をもった理由、目標のために今まで取り組んできたこと、目標達成のために本学入学後に取り組みたいことの記入を求めます。

【看護学部】

看護学科の配点等		
小　論　文	調査書と自己評価書と面接により 多面的・総合的に評価する科目	合　　計
200	200	400

（注）1「小論文」について

「小論文」では、「学力の３要素」のうち「知識・技能」の確実な習得と「思考力・判断力・表現力」の２つの学力要素が、志願者に「主体的で対話的な深い学び」として育まれているかについて、アドミッション・ポリシーに則した観点から評価することを目指します。

2「調査書と自己評価書と面接により多面的・総合的に評価する科目」について

学校推薦型選抜の「調査書と自己評価書と面接により多面的・総合的に評価する科目」では「学力の３要素」を全般的・総合的に把握することを目指しつつも、特に「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を中心に、その態度の直接的な獲得成果だけでなく態度醸成に向けた日々の努力過程を含め、志願者のこれまでの学びの状況を「点」ではなく「線」や「面」として多角的に確認します。

具体的には以下の書類や面接による情報を統合し、志願者の全体像をアドミッション・ポリシーの観点から多面的かつ重層的に把握し、評価します。

(1)『調査書』（高等学校等の教諭から観た、志願者の学習プロセスと学修成果の状況）

(2)『自己評価書』（志願者本人が自己評定し表明した、自らの学びと成長の状況）

(3)『面接』（投げ掛けへの受け答えを通した、面接官から客観的に観た学びの到達状況）

これら三要素・三方向の情報はそれぞれ相互補完的に活用し、評価の総合化を図ります。調査書及び自己評価書の個別の得点化は行いません。なお、この科目は個別面接の形式にて行います。

3「調査書」について

看護学部はアドミッション・ポリシーに関連した以下の内容について、調査書により志願者の学修状況を確認します。志願者の学修状況として注目するのは、主に以下４点です。

(1) 人間性の豊かさ

(2) 自己や他者を尊重する態度

(3) 客観的・論理的思考に関する態度

(4) 協働することへの態度

調査書では、上記の内容について、その能力を育んできたと考えられる高等学校等での学びや活動の状況、地域活動やボランティア活動への参加状況、関連する生活体験等を、３年間の学びの流れとして縦断的に確認します。

4「自己評価書」について

「自己評価書」では、志願者に対し、高等学校等までの学校生活全般を通した学修状況及び、家庭や地域社会等における日常生活経験を通した学びや成長の状況について、これまでを振り返り、自身をみつめ、項目ごとに文章にまとめることを求めます。

「自己評価書」において､志願者に求める『振り返り』と『みつめ』のポイントは､アドミッション・ポリシーに対応した以下の６つの内容です。

（1）人や社会への関心

（2）地域社会への愛情やこだわりと、地域社会への貢献意欲

（3）人間性の豊かさ

（4）人や社会の多様さへの態度

（5）志望の理由

（6）卒業後、山梨県内の保健・医療・福祉分野に就業する強い意志

なお、文章は「自己評価書」指定書式（推 E）の表枠内に納まるように、記載してください。

5 最終判定時の同点者の取り扱いについて

看護学部の選抜における最終判定は､評価結果を上記配点による総得点（400 点満点）へ集約･総合化し、この総得点による総合順位を用いて行います。

なお､評価の集約･総合化の結果､何人かの総得点（400 点満点）が同点となった場合には､「調査書と自己評価書と面接により多面的・総合的に評価する科目（200 点満点)」の獲得得点が高い方の受験生を上位順位者とし、最終判定を行います。

なお、総得点（400 点満点）が同点で、且つ「調査書と自己評価書と面接により多面的・総合的に評価する科目」の得点も同点となるケースが合格ライン上で生じた場合には、この同点者全員を総合順位の同順位者とし、同順位者（同点者）全員を、合格とします。

6「調査書と自己評価書と面接により多面的・総合的に評価する科目」の面接形式の試験は、受験番号の昇順により（「インターネット出願サイト」からの出願登録・入学検定料の支払・志願書類の完全な提出など一連の作業が早く完了した受験生から順番に）行います。

志願者数が多く、且つ、受験番号が後方の番号の受験生の場合には、試験終了が夕方になる場合があります。

出願登録・入学検定料支払・志願書類提出など一連作業が完了した順番（出願者それぞれの受験番号）によっては、試験の待ち時間が長くなりますので、スマートフォンなどの情報通信機器以外で、待ち時間をリラックスして過ごすのに必要なもの（例えば好きな本や参考書など、待ち時間を過ごすのに活用できそうなもの）を､各自積極的に事前準備し、持参してください。

また、出願作業完了の順番が自分の面接形式試験の順に影響することも前提に、出願期間前に十分に準備を整え、出願関係作業に取りかかるようにしてください。

□ 受験上の注意

1　受験票は受験の際に必ず携帯し、机の上に置いてください。当日、受験票を忘れた者は、速やかに本部で仮受験票の交付を受けてください。

2　試験当日の集合時刻は、受験する学部（実施会場）によって異なります。以下の集合時刻より実施する試験方法等に関する重要事項の説明を行い、全員の試験が開始となりますので、当日は集合時刻に遅れないように十分注意し集合してください。また試験当日急遽、不測の事故等により集合時刻に遅刻しそうな状況が生じた場合には、以下の緊急連絡先へ電話し指示に従ってください。なお、電車の遅延等本人に責任のない理由ではなく寝坊など受験生個人の事情により、以下の集合時刻に遅刻した場合、遅刻限度 20 分を越えると試験を受けられませんので留意してください。

3　携帯電話をはじめとする全ての情報機器、通信機能付きの時計、小型音楽プレーヤー、時計のアラーム機能等は、試験会場を出るまで試験日程中使用できません。禁止説明に従わずこれらの電子機器類を使用した場合には不正行為とみなされますので、試験日程中の実施会場内ではこれらの機器類を使用しないでください。

4　当日、事故等により遅れる場合などは、電話連絡し指示に従ってください。

緊急連絡先及び集合時刻
国際政策学部・人間福祉学部（飯田キャンパス 055-224-5260）：午前 9 時までに集合
看護学部（池田キャンパス 055-253-7859）：午前 8 時 45 分までに集合

5　当日の持参品は次のとおりです。
⑴　受験票
⑵　筆記用具等（鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り、時刻表示だけの時計）
⑶　昼食・飲物等（試験日程中は、会場から出ることができませんので、必ず持参してください）

6　会場に駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

7　付添者等受験者以外の大学構内への立ち入りはできません。

4　合格発表

□　発表日時

令和 7 年 12 月 3 日（水）午後 3 時頃

合否結果は山梨県立大学ホームページ（https://www.yamanashi-ken.ac.jp）において、合否結果照会サイトを開設します。受験番号、誕生月日、2 段階認証コード（4 桁）を入力の上、合否結果を確認してください。また在学する高等学校長へ通知します。併せて、合格者には合否結果照会サイトを通じて、合格通知書及び入学手続要項等を通知します。

※合格通知書及び入学手続要項等は郵送での通知は行いません。

○期間　令和 7 年 12 月 3 日（水）午後 3 時頃～令和 8 年 1 月 5 日（月）午後 5 時

（注）　合否について、電話やインターネットのメールによる照会には一切応じません。
なお、入試を欠席した場合には、合格対象者とならないため、合否判定を行いません。

□　試験結果の開示

合否結果照会サイトを通じて、試験結果を開示します。

1　開示の範囲
（1）受験者には本人の試験結果について、総合得点と総志願者内での本人の総合順位を開示します。
（2）受験者集団全体の試験結果の傾向については、集団全体での統計値を、総合得点の平均点・最高点・最低点により開示します。
（3）人間福祉学部及び看護学部では、これらに加え、選抜科目別の得点も開示します。

2　開示の期間
令和 7 年 12 月 3 日（水）午後 3 時頃～令和 8 年 1 月 5 日（月）午後 5 時

Ⅵ　共通事項

1　入学手続（一般選抜）

□　手続期間

	手　　続　　期　　間
前　期	令和 8 年 3 月 4 日（水）～ 令和 8 年 3 月 15 日（日）正午まで【必着】
後　期	令和 8 年 3 月 20 日（金）～ 令和 8 年 3 月 27 日（金）午後 5 時まで【必着】

□　入学手続に必要な書類等

合格者には合否結果照会サイトを通じて、合格通知書及び入学手続要項を通知します。入学手続要項等を確認の上、手続期間内に手続を完了してください。

1　入学誓書（本学所定の用紙）
2　支援者引受書（本学所定の用紙）
3　出身校の卒業証明書等の入学資格を証明する書類　1 通
　（入学手続期間中に提出できない者は令和 8 年 3 月 27 日（金）までに入学資格を証明する書類を提出してください）
4　山梨県内に居住の実態があることを表す書類（該当者のみ）

区　　分	提出する書類	備　　考
本人またはその保護者が入学の日の 1 年前から引き続き、山梨県に住所を有する場合	山梨県内に居住の実態があることを表す書類 （本人または保護者の住民票抄本またはそれに代わる書類）	入学料の確認書類として使用します。

※住民票抄本に代わる書類についてはアドミッションズ・センターまでお問合せください。

5　学生証用写真（提出方法は入学手続要項を確認してください）
6　入学料の振込金受領書の写し等　1 通
　入学料の納入を証明するものとして、振込金受領書の写し等を提出してください。
7　国公立大学入学確認票
　大学入学共通テスト出願サイトより発行し、提出をしてください。

□　手続方法

書類等の提出は、手続期間内に次のいずれかにより行ってください。入学料の納入、入学手続書類の提出までを手続期間内に完了する必要があります。1 つでも期間内に手続を完了していない者は、入学辞退者として取り扱います。

1　アドミッションズ・センターで直接入学手続を行う場合は、期間内の午前 9 時から午後 5 時までに提出してください。なお、土・日曜日は受付を行いません。
　※ 3 月 14 日（土）、3 月 15 日（日）については、前期日程合格者の入学手続きを午前 9 時から正午まで受け付けます。
2　郵送により入学手続を行う場合は、『簡易書留速達』扱いとしてください。
3　入学手続を完了し、入学を許可された場合であっても、出願資格を満たさない場合は、当該入学許可を取り消します。

□　留意事項

1　一つの国公立大学・学部に入学手続を行った者は、原則として他の国公立大学・学部に入学手続をすることはできません。

入学を辞退する場合は、アドミッションズ・センターまでお問い合わせください。

2　本学の前期日程試験に合格し、令和８年３月 15 日（日）までに入学手続を行った場合は、他の国公立大学の後期日程試験又は公立大学中期日程試験を受験していてもその合格者とはなりません。

3　入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとして取り扱います。

2　入学手続（学校推薦型選抜）

□　手続期間

令和７年 12 月４日（木）～令和７年 12 月 10 日（水）午後５時まで【必着】

（注）直接持参する場合の受付時間は、期間内の土・日曜日を除く平日の午前９時から午後５時までです。

□　入学手続に必要な書類等

合格者には合否結果照会サイトを通じて、合格通知書及び入学手続要項を通知します。入学手続要項等を確認の上、手続期間内に手続を完了してください。

1　入学誓書（本学所定の用紙）

2　支援者引受書（本学所定の用紙）

3　出身校の卒業証明書等の入学資格を証明する書類　１通
（入学手続期間中に提出できない者は令和８年３月 27 日（金）までに入学資格を証明する書類を提出してください）

4　山梨県内に居住の実態があることを表す書類（該当者のみ）

区　　分	提出する書類	備　　考
本人またはその保護者が入学の日の１年前から引き続き、山梨県に住所を有する場合	山梨県内に居住の実態があることを表す書類 （本人または保護者の住民票抄本またはそれに代わる書類）	入学料の確認書類として使用します。

※住民票抄本に代わる書類についてはアドミッションズ・センターまでお問合せください。

5　学生証用写真（提出方法は入学手続要項を確認してください）

6　入学料の振込金受領書の写し等　１通
入学料の納入を証明するものとして、振込金受領書の写し等を提出してください。

□　手続方法

書類等の提出は、手続期間内に次のいずれかにより行ってください。入学料の納入、入学手続書類の提出までを手続期間内に完了する必要があります。１つでも期間内に手続を完了していない者は、入学辞退者として取り扱います。

1　アドミッションズ・センターで直接入学手続を行う場合は、期間内の午前９時から午後５時までに提出してください。なお、土・日曜日は受付を行いません。

2　郵送により入学手続を行う場合は、『簡易書留速達』扱いとしてください。

3　入学手続を完了し、入学を許可された場合であっても、出願資格を満たさない場合は、当該入学許可を取り消します。

□　留意事項

1　一つの国公立大学・学部に入学手続を行った者は、原則として他の国公立大学・学部に入学手続をすることはできません。
入学を辞退する場合は、アドミッションズ・センターまでお問い合わせください。

2　入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとして取り扱います。
なお、入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、「特別の事情により、令和８年２月 18 日（水）までに高等学校長から『推薦入学辞退願』が提出され、本学学長が入学辞退を許可した場合」

には該当しませんので、本学及び他の国公立大学の一般選抜を受験しても合格者とはなりません。

3　初年度納入金（令和 7 年度実績）

納入金については全て令和 7 年度実績額です。令和 8 年度納入金は、変更となる場合があります。

□ 入学料

金　　額　入学の日の 1 年前から引き続き山梨県に住所を有する者　　282,000 円
　　上記以外の者　　470,000 円
納入方法　詳細は合格者へ通知する入学手続要項を確認してください。
　　なお、入学手続完了後の入学料の返還は行いません。
　　※但し、高等教育の修学支援新制度の対象者は除く。

□ 授業料

金　　額　年額　535,800 円　前期分を 5 月に、後期分を 11 月に各 267,900 円を納入。
　　なお、在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。
納入方法　銀行口座振替（自動引落し）による。

□ 後援会費

金　　額　48,000 円（4 年間分）を一括納入してください。
納入方法　詳細は合格者へ通知する入学手続要項を確認してください。

□ その他の経費

入学後、教科書代、学生自治会費等の費用が別途必要となりますが、詳細については別途お知らせします。

4　奨学金制度・入学料、授業料減免制度

□ 奨学金制度

1　独立行政法人　日本学生支援機構奨学金

人物、学業成績ともに優秀で、かつ、経済的理由により修学困難な学生に対し、選考を経て奨学金が給付または貸与されます。

2　山梨県看護職員修学資金、山梨県介護福祉士等修学資金、山梨県保育士修学資金

卒業後、県内において看護職員、介護福祉士等、保育士の業務に従事しようとする者に対し、選考を経てそれぞれの修学資金が貸与されます。

※掲載情報は令和 7 年 8 月現在のものであり、変更になることがあります。

□ 入学料、授業料減免制度

高等教育の修学支援新制度

本学は、「高等教育の修学支援新制度」の機関要件を満たしているため、経済的支援が必要な学生は、入学料、授業料の減免及び給付奨学金の支給を受けることができます。

この制度の対象者となるためには、家計の経済状況及び学業成績等に係る一定要件を満たすことが必要です。

※申請には、所定の条件があります。詳細は入学後、担当窓口からご確認ください。

5　卒業時に取得できる免許・資格等

1　学士（国際政策学部は国際政策学、人間福祉学部は人間福祉学、看護学部は看護学）の学位が授与されます。

2　学部ごとに単位の修得状況によって取得できる免許・資格等は次のとおりです。なお、免許・資格取得等の課程については人数の制限がある場合があります。

国際政策学部 総合政策学科	中学校教諭一種免許状「英語」 高等学校教諭一種免許状「英語」 日本語教員養成課程修了証 山梨県地域通訳案内士副専攻課程修了証 社会福祉主事（任用資格）
国際政策学部 国際コミュニケーション学科	中学校教諭一種免許状「英語」 高等学校教諭一種免許状「英語」 日本語教員養成課程修了証 山梨県地域通訳案内士副専攻課程修了証 社会福祉主事（任用資格）
人間福祉学部 福祉コミュニティ学科	社会福祉士国家試験受験資格 精神保健福祉国家試験受験資格（10 名程度）※ 1 介護福祉士国家試験受験資格（20 名）※ 2 社会福祉主事等（任用資格）
人間福祉学部 人間形成学科	幼稚園教諭一種免許状 小学校教諭一種免許状（15 名程度）※ 3 保育士資格 社会福祉主事等（任用資格）
看護学部 看護学科	看護師国家試験受験資格 保健師国家試験受験資格（30 名程度） 養護教諭一種免許状（12 名以内） 社会福祉主事（任用資格）

※ 1　2 年次に課程選択
※ 2　入学直後に課程選択
※ 3　2 年進級時にコース選択

6　その他

□　宿　舎

学生寮はありません。下宿・アパート等の案内は行いますが、斡旋は行いませんので、各自で交渉、問い合わせ等を行ってください。

□　個人情報の取り扱いについて

入学志願者・受験者の個人情報については、次のとおり取り扱います。出願書類等に記載された個人情報（氏名、生年月日、性別その他の個人情報等）は、入試及び合格通知並びに入学手続きを行うために利用します。また同個人情報は、合格者の入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、授業料等に関する業務及び調査･研究（入試の改善や志望動向の調査･分析等）を行う目的をもって本学が管理します。他の目的での利用及び本学の関係教職員以外への提供は行いません。

ただし、国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限って、合否及び入学手続き等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供されます。

□　試験に関する問い合わせ先

山梨県立大学　アドミッションズ・センター
〒 400-0062　山梨県甲府市池田一丁目 6 番 1 号（池田キャンパス）　電話 055-253-8901
※土・日曜日、祝日及び令和 7 年 12 月 27 日～令和 8 年 1 月 4 日を除く。午前 9 時～午後 5 時

同封書類等チェック表（一般選抜）
［国際政策学部・人間福祉学部］

書　類　等	区 分	チェック欄
Web 入学志願票	◎	
調査書	○	
調査書に代わる自己申告書（般 B）※ 1	◎	

書類等がそろっているかをよく点検してください。
なお、書類等は上から順に重ねてください。
（注）　◎は本学所定の様式を用いてください。
　　○は本人が用意してください。
※様式は本学ホームページからダウンロードしてください。

※ 1　指導要録保存期間の経過等の事情により、出身学校より「調査書」が得られない場合または高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）合格者が出願する場合は提出してください。

同封書類等チェック表（一般選抜）
［看護学部］

提出が必要な書類 ※		書 式	要否区分
Web 入学志願票		インターネット出願サイトからダウンロード	必須
調査書	修了高校等から調査書が得られる場合は、「調査書」	修了高校等の使用書式	どちらか 1 つを必須
	調査書が得られない場合は、代替資料として「調査書に代わる自己申告書（般 C）」（志願者が記入）	本学所定の書式を本学ホームページからダウンロード	
自己評価書（般 A）（看護学部）		本学所定の書式を本学ホームページからダウンロード	必須

※詳しくは本要項 P.10 の「 1 必要な書類の準備」の項目を、再度ご確認ください。

同封書類等チェック表（学校推薦型選抜）
［国際政策学部・人間福祉学部］

書　類　等	国際政策学部	人間福祉学部 福祉コミュニティ学科	人間福祉学部 人間形成学科	チェック欄
Web 入学志願票	◎	◎	◎	
高等学校長推薦書（推 A）※ （国際政策学部・人間福祉学部）	◎	◎	◎	
自己推薦書（推 C）※ （国際政策学部） （人間福祉学部福祉コミュニティ学科）	◎	◎		
学修計画書（推 D）※ （人間福祉学部人間形成学科）			◎	
調査書	○	○	○	

（注）　◎は本学所定の様式を用いてください。
　　○は本人が用意してください。
※様式は本学ホームページからダウンロードしてください。

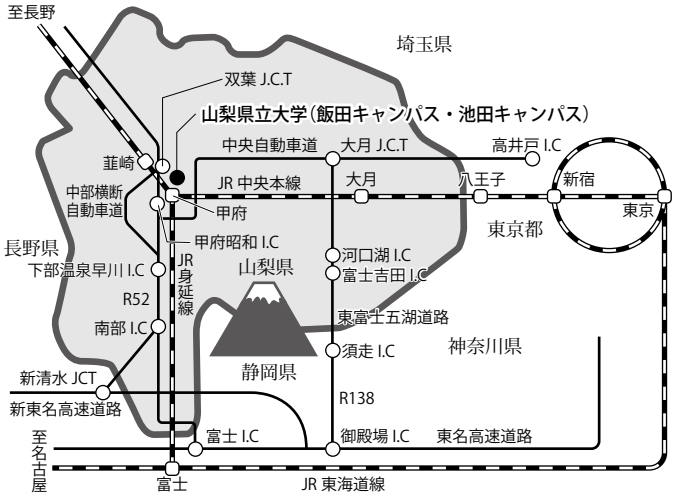
同封書類等チェック表（学校推薦型選抜）
［看護学部］

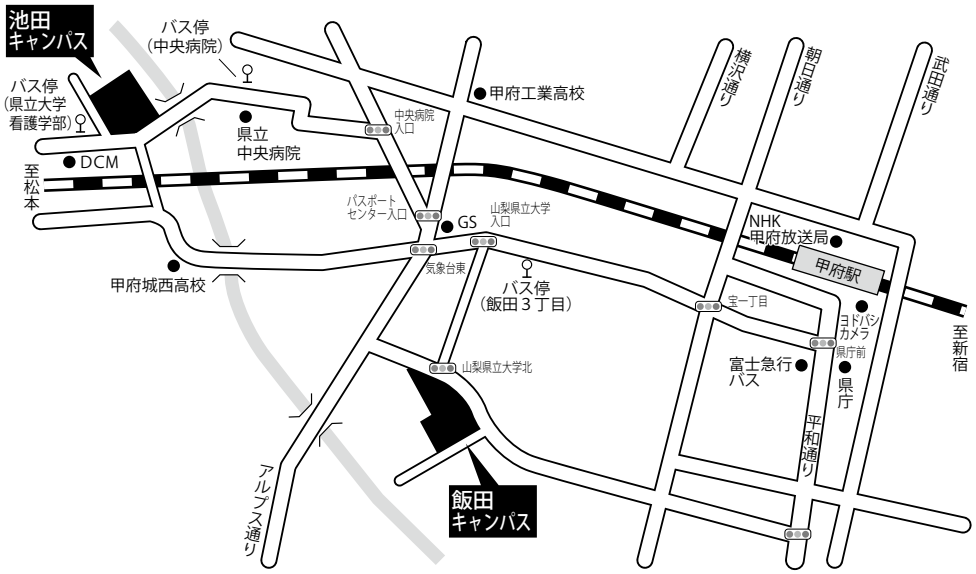
提出が必要な書類 ※	書 式	要否区分
Web 入学志願票	インターネット出願サイトからダウンロード	必須
高等学校長推薦書（推 B）	本学所定の書式を本学ホームページからダウンロード	必須
調査書	修了高校等の使用書式	必須
自己評価書（推 E）（看護学部）	本学所定の書式を本学ホームページからダウンロード	必須

※詳しくは本要項 P.21、22 の「1 必要な書類の準備」の項目を、再度ご確認ください。

書類等がそろっているかをよく点検して、高等学校長を経由し、志願者一覧表（推 F）を添えて郵便（書留速達）又は持参で提出してください。
なお、書類等は上から順に重ねてください。

ACCESS





■飯田キャンパス

►アクセス
JR 甲府駅より徒歩約 20 分
JR 甲府駅南口 バスターミナルからバス利用の場合　「飯田三丁目」下車 ……徒歩約 7 分

■池田キャンパス

►アクセス
JR 甲府駅南口 バスターミナルからバス利用の場合　「県立大学看護学部」下車 ……徒歩約 3 分
「甲府城西高校」下車 ……徒歩約 5 分
「県立中央病院」下車 ……徒歩約 8 分

※両キャンパスとも駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

山 梨 県 立 大 学

アドミッションズ・センター　TEL　０５５－２５３－８９０１

飯田キャンパス（国際政策学部・人間福祉学部）
〒400−0035　山梨県甲府市飯田五丁目 11 番 1 号
TEL　０５５－２２４－５２６０
FAX　０５５－２２４－５３８６

池田キャンパス（看護学部）
〒400−0062　山梨県甲府市池田一丁目６番１号
TEL　０５５－２５３－７８５９
FAX　０５５－２５３－７７８１